



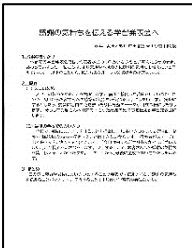
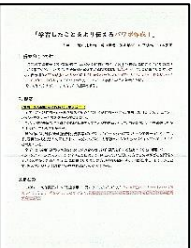
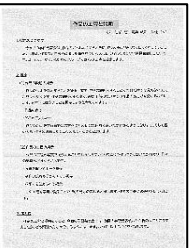
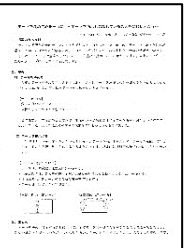
清風

南砺市立上平小学校
学校だより
令和4年7月
上平小学校ホームページ
<http://kamitaira-e.el.tym.ed.jp>

創り上げる喜びを知る

校長 中町 寿子

「私は、大切な学校行事の一つである『学習発表会』を成功させたいと思っています。提案するからには、みなさんに最後までやり遂げたいという強い思いと覚悟がありますか。」4枚の提案書を前に、6年生に尋ねました。力強くうなずく子供たち。「今年の学習発表会は、どんな発表会にしたいか」6年生が、真剣に考えて出してきた4枚の提案書は、どれも素晴らしい内容でした。これまで5年間経験してきたことを生かし精一杯アイデアを出し合い、具体的な提案という形にして表してありました。

				<p>6年生の提案書 左から</p> <ul style="list-style-type: none"> ・感謝の気持ちを伝える学習発表会へ ・学習したことをより伝えるパワポ作戦! ・作品の工程と説明 ・テーマを決めて心を一つに ~テーマを掲示し意識していることを親に伝えよう~
---	---	---	---	--

私は、子供たちに「どうしてテーマは必要なの」「どうして感謝を伝えたいと思ったの」等、いろいろ質問しました。子供たちは「テーマはみんなの心を合わせるために必要です」「せっかく私たちの発表を見に来てくださるのだから感謝の気持ちを伝えたい」とひるむことなくしっかり答えました。もちろん、どうしても常にテーマを意識しながら活動できるのかといった検討事項も伝えましたが、計画を実行するにあたり、子供たちが一つ一つ丁寧に課題を乗り越える姿を期待しています。

実際、ここでは書き切れないくらいの思いが提案書には詰まっています。子供たちの力を信じ、自分たちで創り上げる喜びを味わうことができるよう私たち教職員も気を引き締めて支援しなくてはと思っています。6年生が作った提案書は学校のホームページから見られます。

《ほのぼの上平っ子3》

夏は野菜の収穫時期です。

低学年の子供たちが、相談して決めた野菜を植えてから早2か月がたとうとしています。雨が降っても晴れていても毎朝野菜の顔を見にやってくるAさん達。毎日変化する野菜の成長に、歓声をあげ、楽しみにしている様子が伝わってきます。「大変だ、キュウリが何者かにかじられて落ちていた」、「なすびの花が5つも付いているね」、「枝豆が枯れちゃったけど実が付いている」、「トウモロコシの上から水をあげていたら、自分より大きくなってじょうろの先が届かず大変だ」、「トマトが赤くなった、きっと後3日でとれると思う」。Aさん達のたくさんの気付きに、私も毎朝心の中で歓声をあげています。



自然を見つめながら

中学年担任 本田 千尋

学習発表会に向けて作品づくりを進めています。今年度は、木を題材にした絵を描きます。まず、子供たちと学校周辺の木を観察しに行きました。「わあ、すごく大きな木!」「この木が好きだな。」「きれいな緑色だね。」と自然を楽しんだ後、自分が描きたい木の写真をタブレットで撮影しました。「葉っぱの所を多く写そうかな。」「地面に近いところから見上げるようにしたらいいかも。」「この幹のところを写したいな。」「ここから撮ると光の感じがきれいだよ。」などと、構図も考えるつぶやきが聞こえてきました。自分の選んだ木は、クレパスや絵の具を重ねて描いていく予定です。これからも周辺の豊かな自然に触れ合いながら、学習をする機会を設けていきます。

